

2024年11月14日

関係各位

厚生労働省医政局地域医療計画課
医療安全推進・医務指導室

書類送付のご案内

医療安全行政の推進につきましては、平素より格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

「医療安全推進週間」の取組について（周知依頼）（令和6年11月14日事務連絡）でお示しした通り、令和6年12月6日より全国公開となる「劇場版 ドクターX」と「医療安全推進週間」がタイアップいたしました。

タイアップポスターについては、映画配給会社TOHOより配達されますが、本タイアップの趣旨等を説明した資料を当省にて作成いたしましたので、貴会会員様に送付いただきタイアップポスターの隣に掲示していただく等、適宜ご活用いただけるよう周知いただけますと幸いです。

今後とも厚生労働行政に御理解と御協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

記

○ 「医療安全推進週間」を通じて伝えたいこと

以上



〒100-8916

東京都千代田区霞が関 1-2-2

厚生労働省医政局地域医療計画課

電話：03-5253-1111

担当：手嶋・杉山・海老原

「医療安全推進週間」を通じて伝えたいこと

目的
1

国民全体の医療安全への関心をもっていただく

➤『劇場版ドクターX』とタイアップ

決め台詞「私、失敗しないので」をもとに、「医療で“失敗しない”のは当たり前なのだろうか」と、患者側・医療側を含む国民全体で、**医療の安全について考えるきっかけ**をつくりたい。

1. 医療安全の呼びかけ動画・タイアップポスター

大門未知子を演じた米倉涼子さんよりコメント

○医療の現場は常に危険や想定外と隣り合わせです。そんな中でも安全な医療を目指すためには、医療チームみんなの協力と、安全のための**“仕組みづくり”**が鍵なんです。

○また、最近は**患者さんが医療の安全のために果たす役割**にも注目されているんですよ。

○みなさんも**医療の安全のこと、一緒に考えてみませんか。**（一部抜粋）

タイアップポスター



動画はコチラ

目的
2

医療安全への参画に必要な知識を 국민に提供し、参画を促進

国民のみなさまへ

➤広報誌「厚生労働」11・12月号の特集



- 専門家が分かりやすく解説
- 医療現場の取組を紹介
- ドクターX×医療現場×行政のスペシャル対談



■知っていただきたいこと

- ✓ 医療にどのようなリスク(危険性)があるのか

“回避できるもの・難しいもの”を含めて、医療には様々なリスクがあります。

- ✓ リスクを減らすために、どのような取組があるのか

医療機関は様々な工夫や取組をしています。

〈広報誌・動画で紹介した例〉 インシデント報告、医療安全委員会、患者確認

※インシデント = 事故や事故につながりそうな出来事

■実践していただきたいこと

- ✓ 回避が難しいリスクもあることを知り、納得した上で医療を受けましょう

合併症・副作用などについてもしっかりと説明を聞き、疑問や希望を伝え、主体的に方針決定に関わりましょう。

- ✓ リスクを減らす取組に参加・協力しましょう

患者の参加・協力で、医療機関の取組の有効性が向上します！また、患者の“気付き”を積極的に伝えることが、リスクの管理につながります。

〈広報誌・動画で紹介した例〉 患者確認への協力、受けた検査の結果の確認

➤医療現場の取組の取材動画



- 患者の安全への医療現場の思い
- 安全のための“仕組みづくり”
- 安全のために患者ができること



普段、目に触れることが少ない

水面下の取組を密着取材！ 動画はコチラ